

「事故対応マニュアルを見直したい」「事故発生時の対応に自信がない」なら

“出張” (5) リスクマネジメントセミナー

オンライン
対応可

ねらい・基本プログラム

- 1 リスクマネジメントの基本を学び
事故対応マニュアルを見直します。
- 2 事故発生時の対処方法や
家族との交渉までのプロセスを学びます。
【標準研修時間 120分】

1. 介護のリスクマネジメントの基礎知識
全ての事故は防げない 防ぐべき事故とは？
 2. 事故防止の基本活動
施設管理に関する危険 利用者別の危険の把握と対処
 3. 効果のあがるヒヤリハット活動
原因究明と防止策の検討 安全チェックの手順化
 4. 事故発生時の対応
事例に基づき事故発生時の対処・家族対応
 5. 家族に利用者の生活リスクを共有してもらうには
「防げない事故」をどう家族に理解してもらうか？
- ※ ご要望に応じて【障害者施設向け】等へプログラム変更も可能です。ご相談下さい。

- ◆受講対象種別／高齢者：○、障害者：×、児童：×、保健・医療：×
- ◆定員／5～60名程度（オンラインの場合は、40名まで）

講師

濱田 浩史(はまだ ひろふみ)氏
有限会社 国弘企画
リスクマネジメント担当



28年間あいおいニッセイ同和損保株式会社で全国各地に勤務。鹿児島県では介護事業所のリスクマネジメントセミナーを年40回開催。同本社勤務時代には医療・介護チームに所属し、介護現場に役立つ様々なツールを開発した。平成28年4月から長崎の総合代理店「有限会社国弘企画」に移籍し、介護事業所のリスクマネジメントを担当し、実践的なリスク対策を介護事業所に日々提案している。

おススメポイント

事故発生時に、どの職員も同じように対処できるよう具体的にマニュアルは作成されていますか？
本セミナーでは、事故が発生してしまった時の、事故対応や家族対応を事例を通して、わかりやすく学べますので、「事故対応マニュアル」を見直すきっかけとなります。

施設職員が実践する防災対策を学ぶ

“出張” (6) 防災力アップセミナー

ねらい・基本プログラム

災害からどのように利用者を守るか、その時職員が取るべき行動は… 防災の基本的知識と具体的対策についてわかりやすく実践的に解説し、福祉施設職員の防災力アップをめざします。

【標準研修時間 120分】

【学ぶ編】 災害対策の基本的知識を学びます (55分)

1. 災害リスクの把握と評価
ハザードマップを活用した客観的リスクの評価
災害情報の入手と発信
2. 災害をイメージする
災害イメージの重要性とプロアクティブの原則
3. 災害における自助と施設の災害対策の基本
自らのいのちを守る対策
施設の災害対策のポイントと災害対策計画の重要性

【考える編】 実際の災害時に直面した課題を考えます (60分)

1. クロスロードゲーム
2. 災害時の課題から学ぶこと(研修のまとめ)

- ◆受講対象種別／高齢者：○、障害者：○、児童：○、保健・医療：○
- ◆定員／5～60名程度
- ※オンラインは不可

講師

濱田 浩史(はまだ ひろふみ)氏
有限会社 国弘企画
リスクマネジメント担当



28年間あいおいニッセイ同和損保株式会社で全国各地に勤務。鹿児島県では介護事業所のリスクマネジメントセミナーを年40回開催。同本社勤務時代には医療・介護チームに所属し、介護現場に役立つ様々なツールを開発した。平成28年4月から長崎の総合代理店「有限会社国弘企画」に移籍し、介護事業所のリスクマネジメントを担当し、実践的なリスク対策を介護事業所に日々提案している。

おススメポイント

非常災害対策計画の策定は、ご利用者の安心・安全な生活を確保するために、必要不可欠なものです。
非常災害対策計画の策定はお済みですか？
本セミナーでは、非常災害対策計画の策定に欠かせない職員の防災力アップについて、具体的な課題を取り上げながら学ぶことができます。